

『新日本人道』

北野幸伯著

副題は「この世界の荒波を私たちはどう生きるか」。国際関係アナリストの著者が2018年12月に上梓した『日本の生き筋』（育鵬社）では、日本が抱える諸問題の解決に向け、政治家が実現すべきマクロ政策を論じた。今回は少子化、1人当たりGDPの急落、国際的に低い国民の幸福度など、苦境にある日本の復活を願う人に向けてまとめられた。ただ、復活



を願いつつも「自分は何をすればよいのか」と戸惑う人もいるだろう。そこで著者は本書で、「主権者」「個人」という2つの点から具体的な指針を示した。具体策として興味深いのが、外国人に対して「あなたの国が好きだ」と宣言すること。キアヌ・リーブス、トム・クルーズ、ステイーブン・セガールら日本好きを公言する有名人へ親近感を覚えるように、「好きだ」と言われて気分を害することはあまりない。隣国との関係改善も、このあたりにヒントがありそうかもしれない。

好きと言ってみたら

育鵬社・1500円+税